

手と手を取り合って

のう ふく れん けい  
**農 福 連 携** で  
つながる ちいき 地域

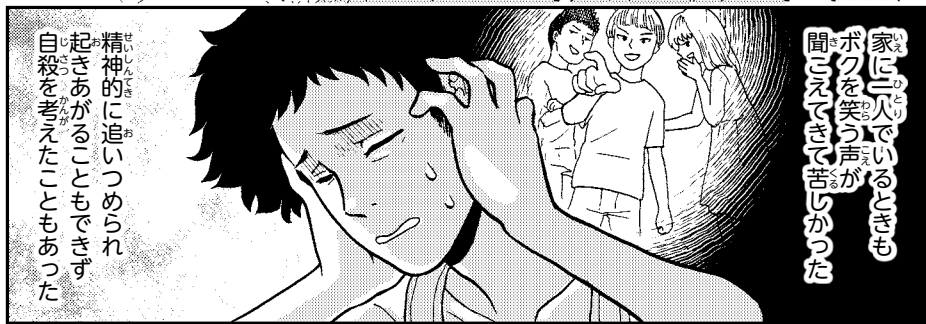


# 農福で地域とともに目の当たる場所へ



ボクは大山聡25歳、小学5年生のころ友だちグループから突然いじめをうけた。ショックでそれから13年間引きこもってしまった。

中学校は一日も登校しなかったなせいにめられたのか今でもわからない



家に一人でいるときもボクを笑う声が聞こえてきて、苦しかった。

精神的に追いつめられ起きあがることもできず自殺を考えたこともあった



15歳の夏病院へ

幻聴や妄想、不眠、対人恐怖症といった症状は精神障害の原因だとわかった。

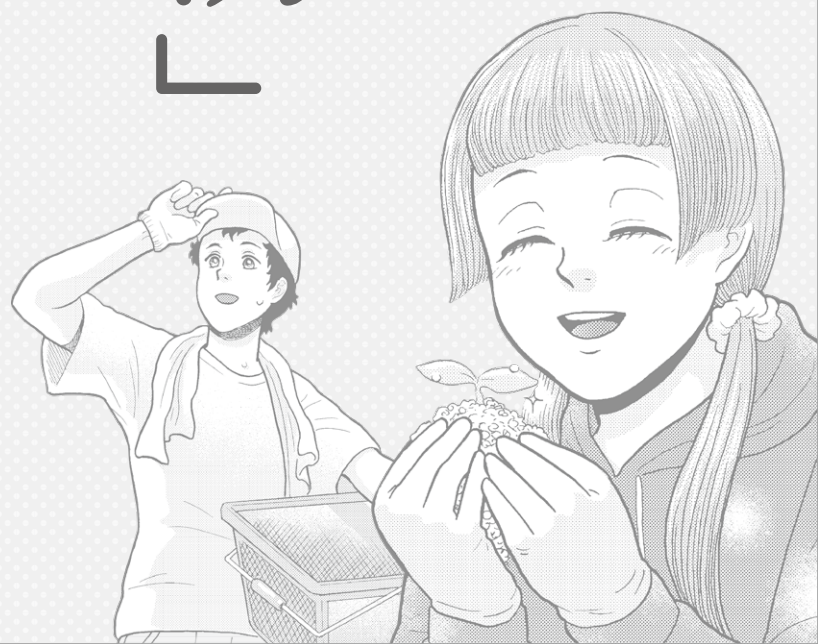
20歳をすぎたころ通院を続けながら働きたいと思つようになった

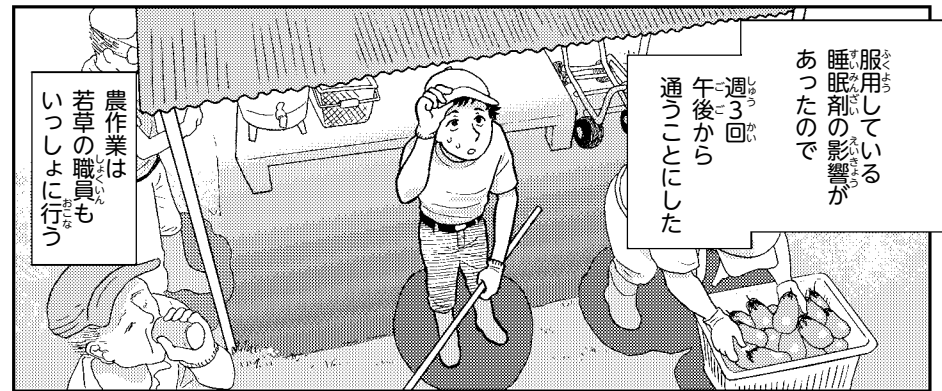
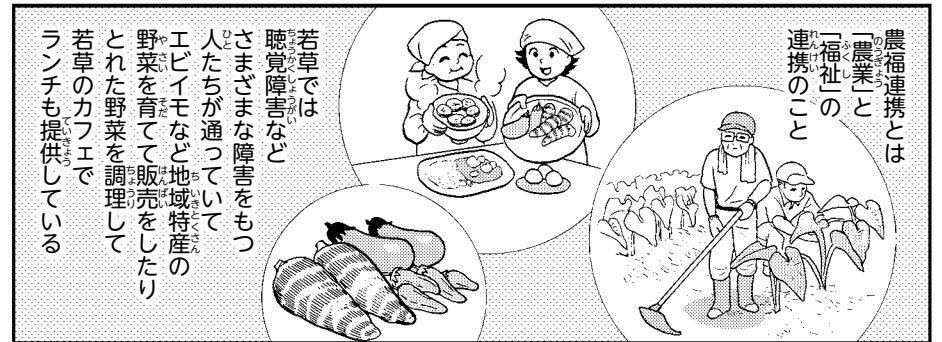
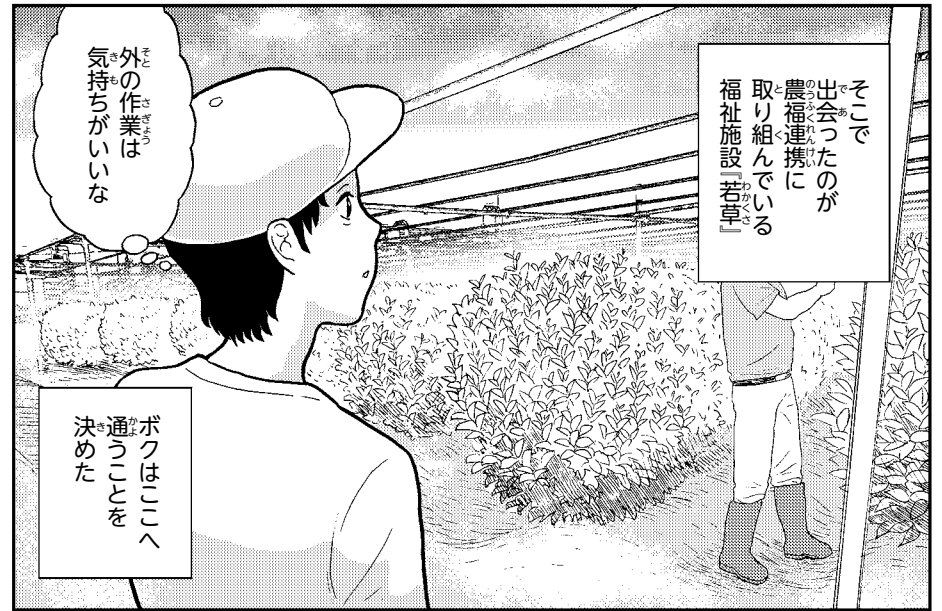
相談員のすすめで就労体験ができる事業所をいくつか見てまわった

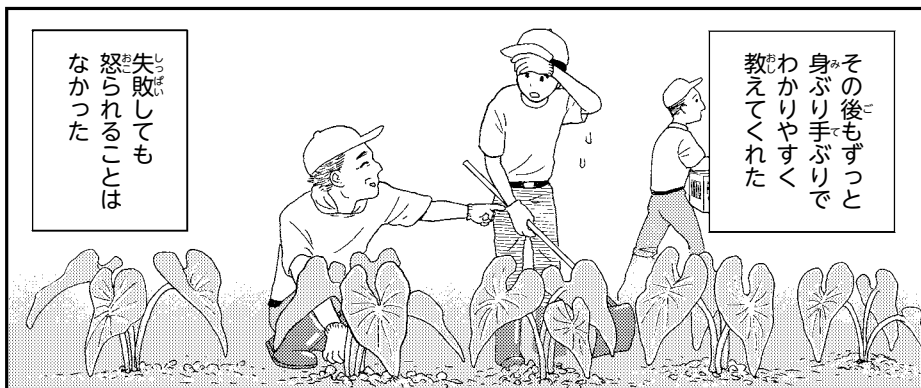
# 「農福連携」

知っていますか？

のうふくれんけい

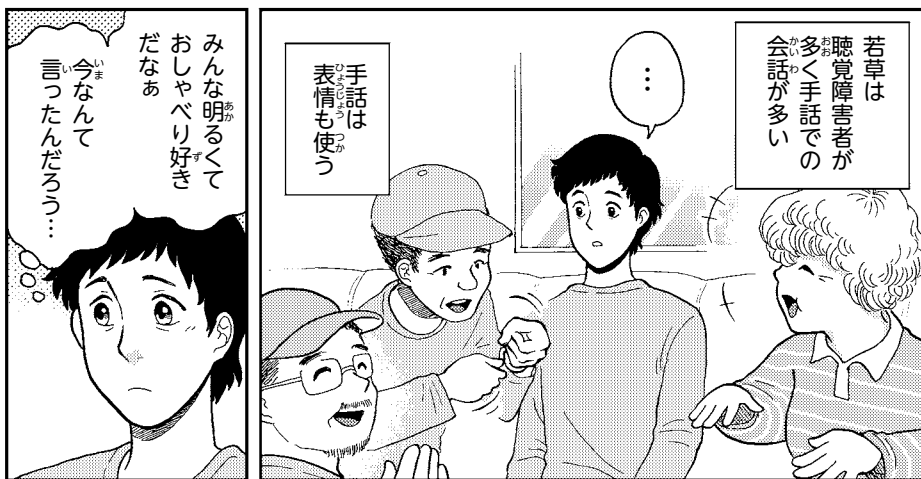






その後もずっと身ぶり手ぶりでわかりやすく教えてくれた

失敗しても怒られることはなかった



若草は聴覚障害者が多く手話での会話が多い

手話は表情も使う

みんな明るくておしゃべり好きだなあ  
今なんて言っただらう...

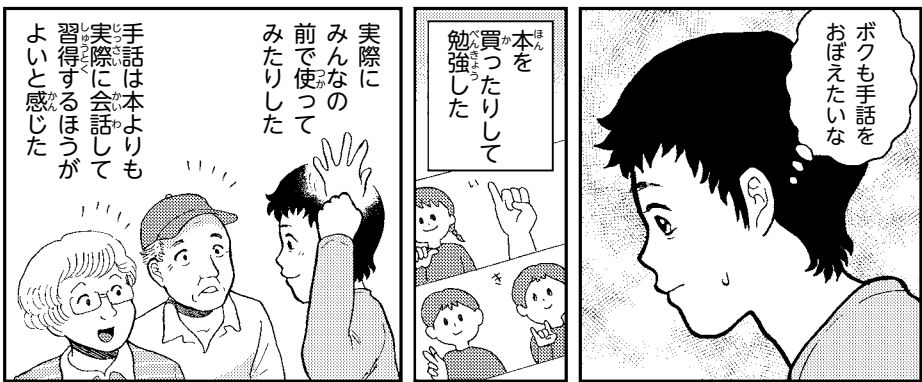


ボクが手話ができないことを知っていても

積極的に話しかけてくれた

それがボクにはうれしかった

え？  
え？  
なんて？



ボクも手話をおぼえたいな

ほん本を買ったりして勉強した

実際にみんなの前で使ってみたりした

手話は本よりも実際に会話して習得するほうがよいと感じた

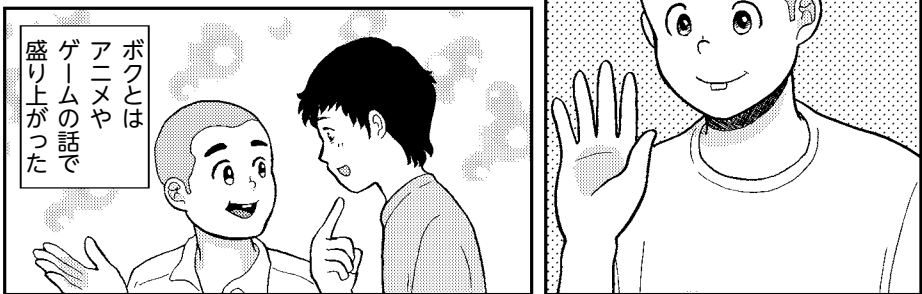


ある日、新しいメンバーが加わった

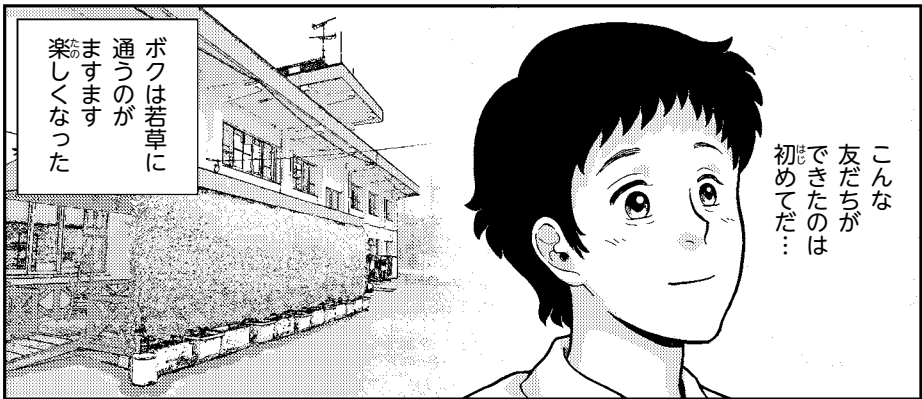
知的障害のある達也さん

彼はいつもニコニコしていて楽しそうに働く人で

手話ができなくても明るい性格でろう者のみんなともすぐに仲良くなった

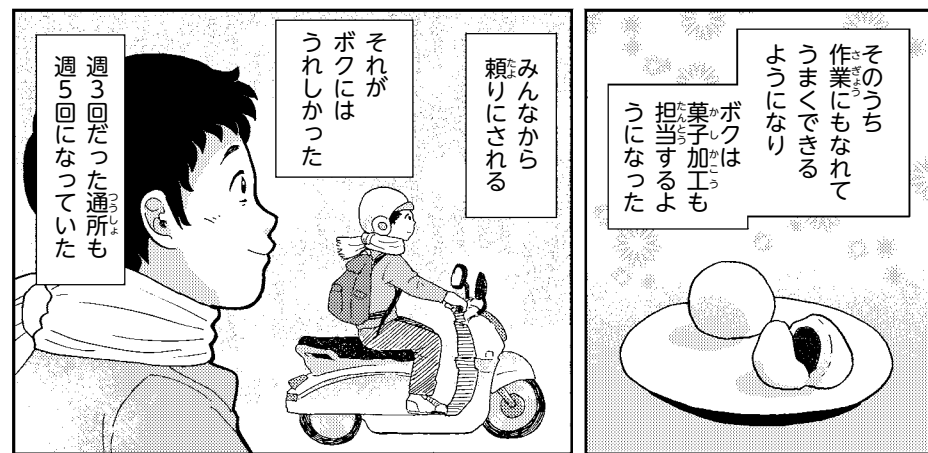
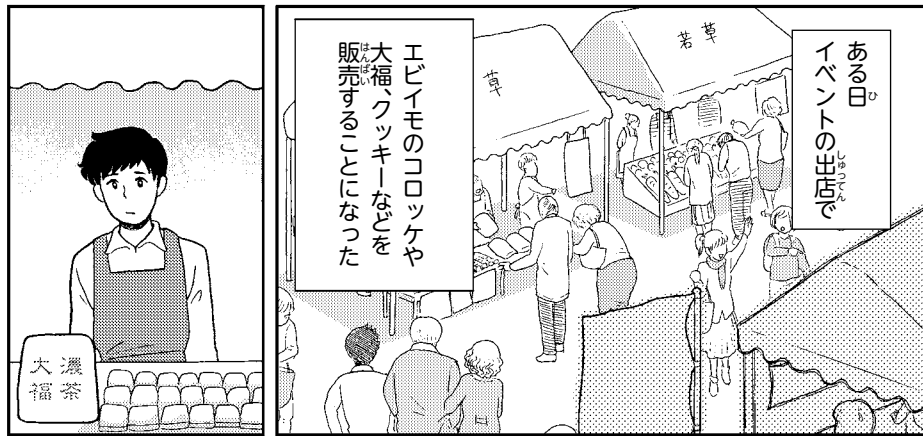


ボクとはアニメやゲームの話で盛り上がった



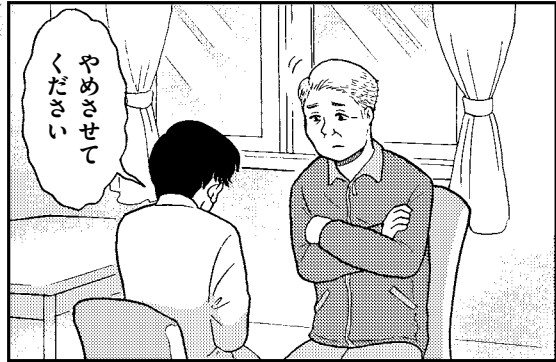
こんな友だちができたのは初めてだ！

ボクは若草に通うのがますます楽しくなった

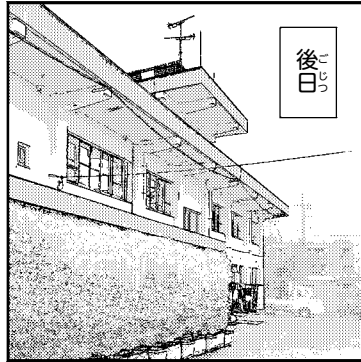




心臓がしめつけられ、  
鋭いナイフで心の中を  
切りつけられたような  
痛みが走った



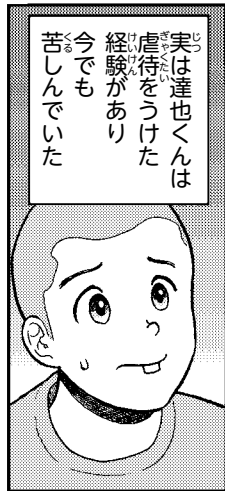
やめさせて  
ください



後日



ボクも  
つらいことが  
いっぱい  
あったんだ  
でも...



実は達也くんは  
虐待を受けた  
経験があり  
今でも  
苦しんでいた

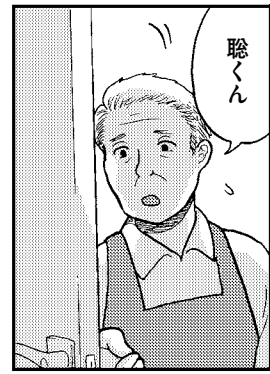


聡くん！  
ここを  
やめるのか？

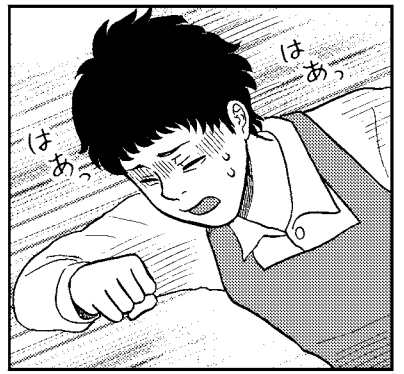


あっ  
聡くん!?

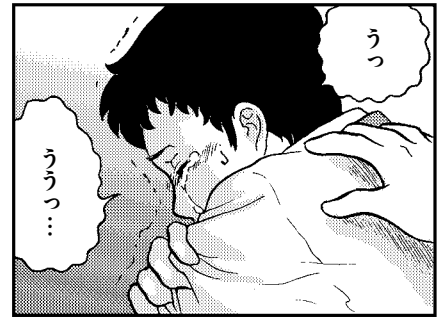
ダッ



聡くん



はあっ  
はあっ

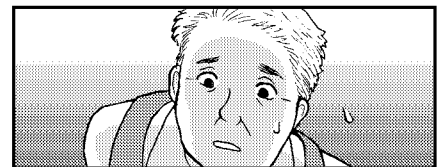


うっ

ううっ...

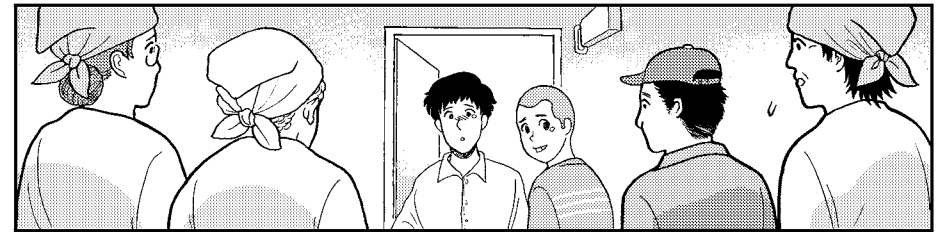
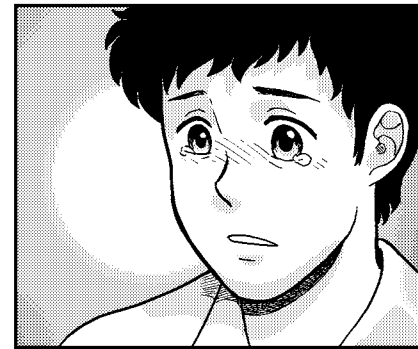
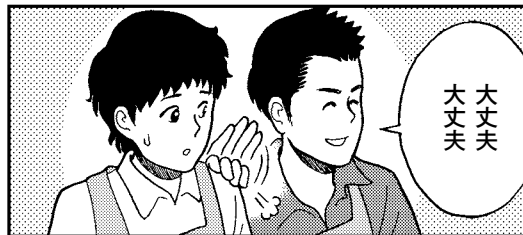
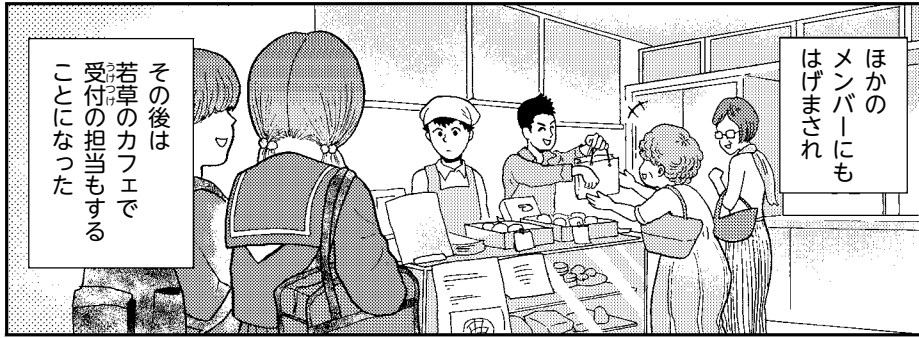
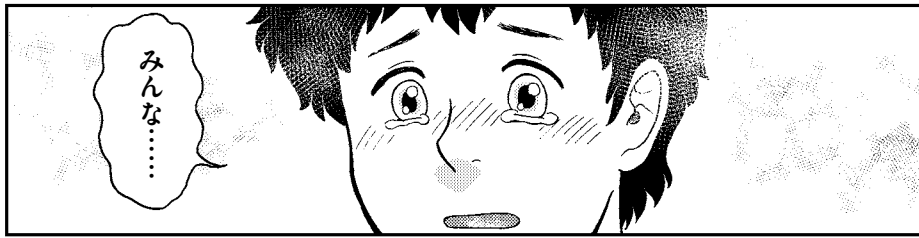


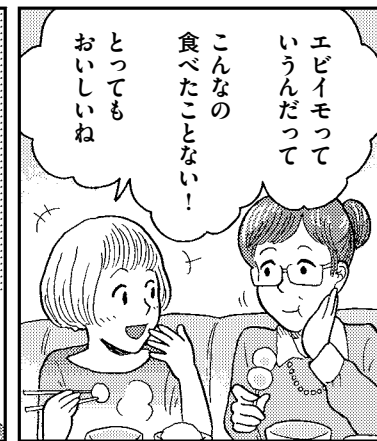
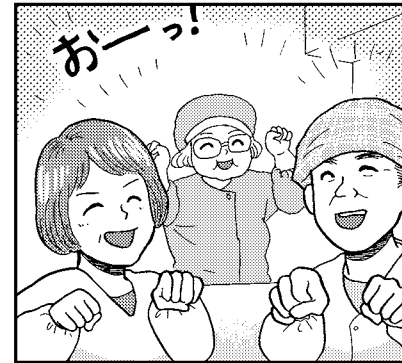
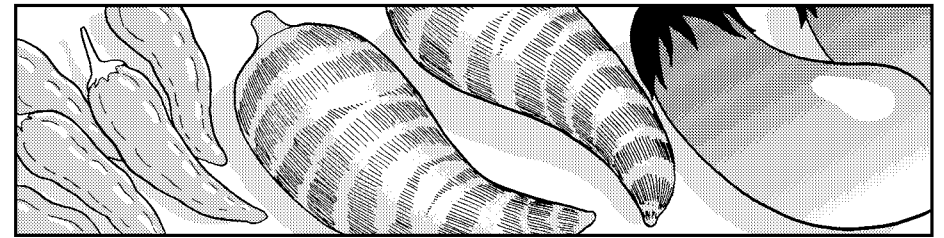
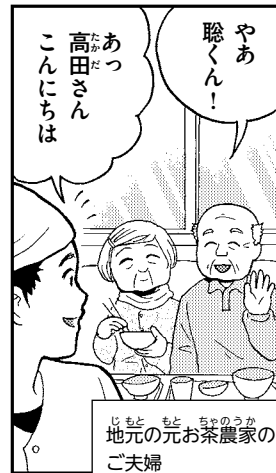
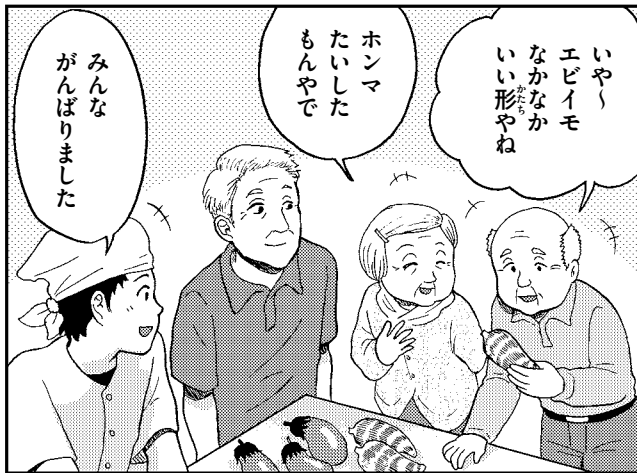
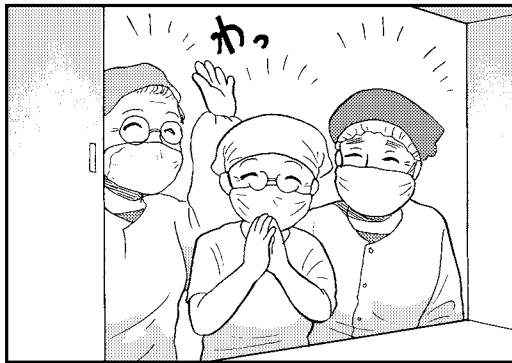
ここにおったん？  
いったい  
どない  
したんや？



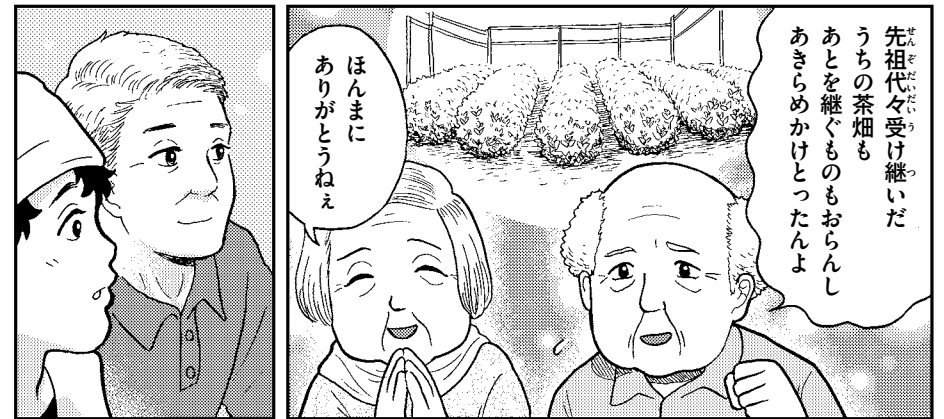
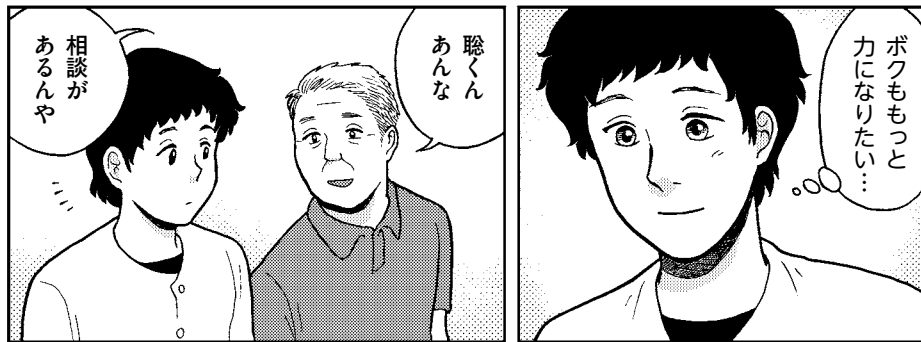
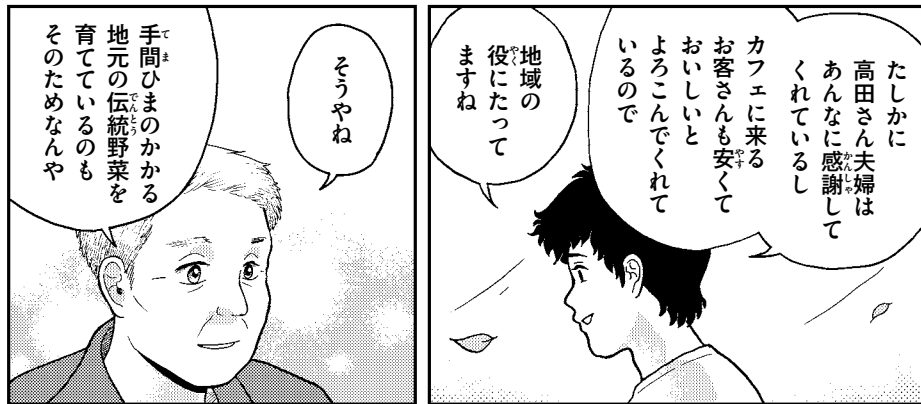
ボクをいじめた  
同級生に  
会うかも  
しれないと  
思ったとたん

あの瞬間で  
昔を  
思い出して  
しまった











あつときは  
毎日がつらくて  
苦しかったけど  
ムタでは  
なかったんだ

今でも  
起き上がれ  
なかつたり  
逃げ出した  
るときは  
あるけど



自分の部屋に  
閉じこもって  
いたときは

ボクに  
こんな日が  
来るなんて  
思いもしなかった

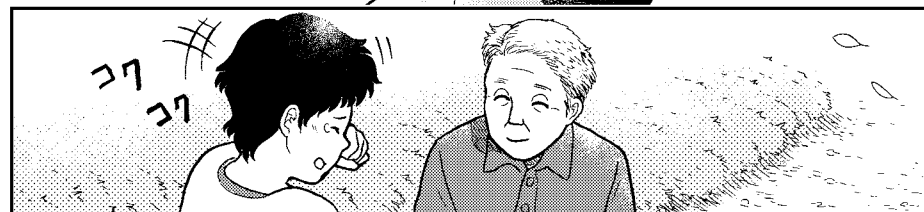


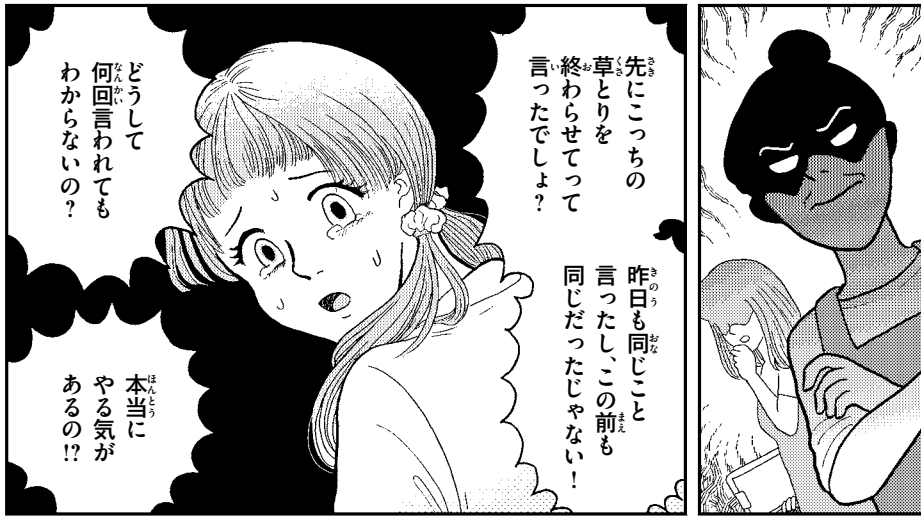
これからも  
いろんなことが  
あると思うけど  
みんなと  
いっしょに  
社会の一員として  
前を向いて  
あるいていこう



その言葉を  
聞いたとき

ボクは  
人生で一番  
うれしかった





どうして  
何回言われても  
わからないの？

本当に  
やる気が  
あるの!?

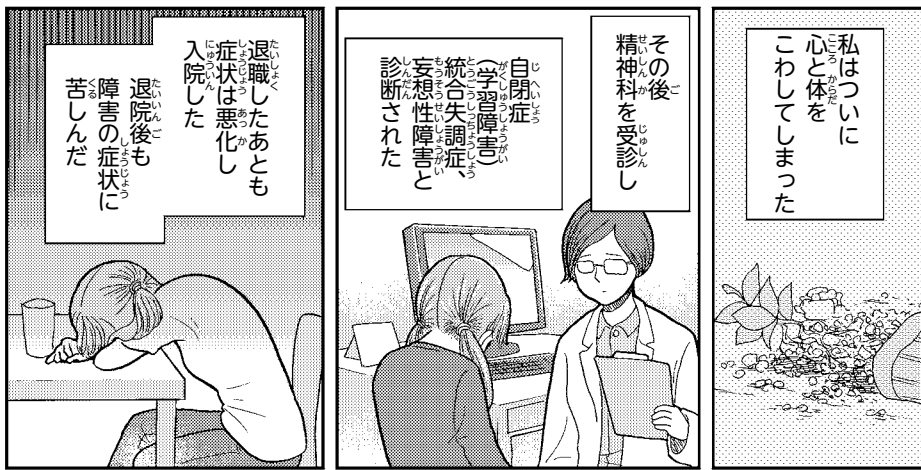
先にこっちの  
草とりを  
終わらせてって  
言ったでしょ？

昨日も同じこと  
言ったし、この前も  
同じだったじゃない！



お店に来た  
お客さん全員が  
私を指さして  
あざ笑ってる  
気がした…

店長やほかのスタッフと  
うまく意思の疎通が  
できなかった  
自分がなぜ  
失敗してしまうのか  
理解ができなかった



退職したあとも  
症状は悪化し  
入院した  
退院後も  
障害の症状に  
苦しんだ

その後  
精神科を受診し  
自閉症  
(学習障害)  
統合失調症、  
妄想性障害と  
診断された

私はついに  
心と体を  
こわしてしまった

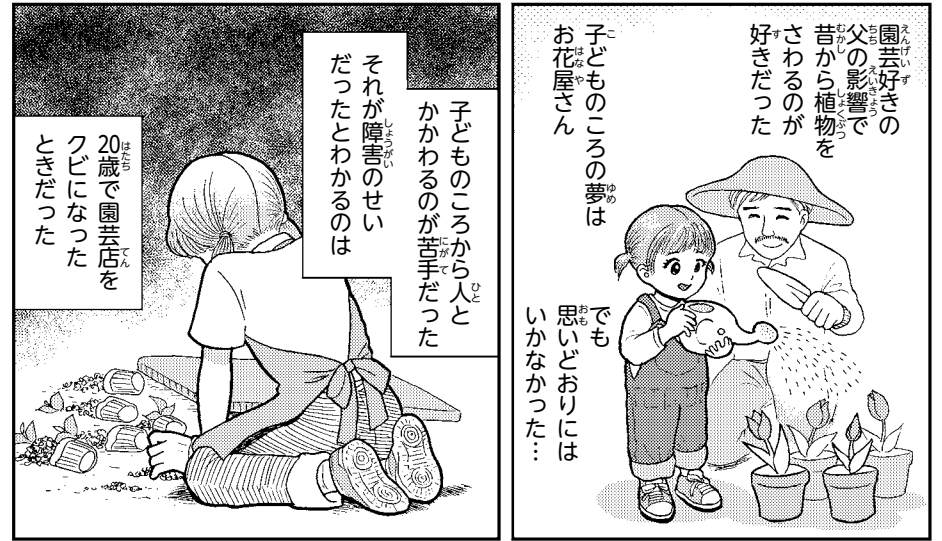


第2章 農福は命をつなぐ

芽吹いたばかりの  
苗ってかわいいなあ

うわあ〜

私は里山愛子  
27歳



子どものころから人と  
かかわるのが苦手だった  
それが障害のせい  
だったとわかるのは

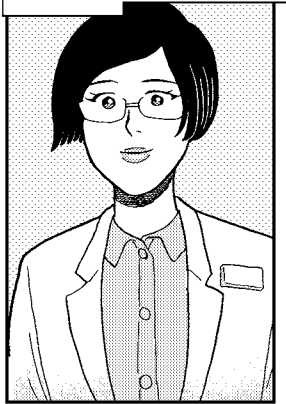
20歳で園芸店を  
クビになった  
ときだった

園芸好きの  
父の影響で  
昔から植物を  
さわるのが  
好きだった  
子どものころの夢は  
お花屋さん

でも  
思いどおりには  
いかなかった…

主治医の先生から  
自分の症状を  
受けとめられる  
ように

丁寧に説明  
してもらった



● できることを大切に。調子が悪くても  
できる作業をがんばることに

● できないことは、なぜ  
そうなったか原因を考えて自分に  
なじみやすいやり方で進める

● すべての目標を同時に達成しようと  
してオーバーワークにならないように

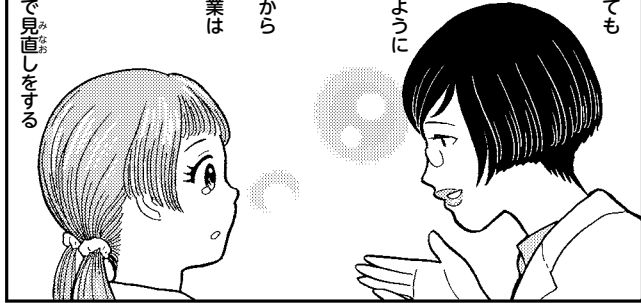
● 抱えこまず早めに相談する

● 自己評価が低いのは

● 最低限終わらせないといけない作業は  
はじめに確認すること

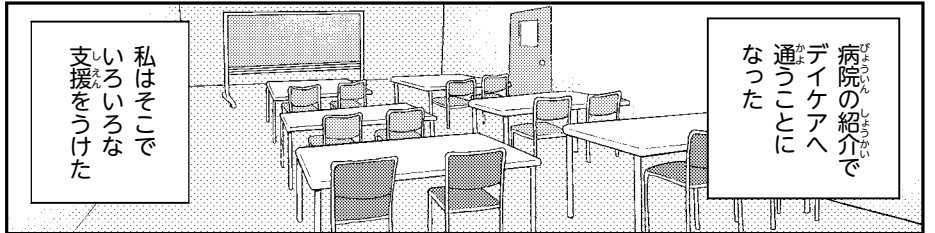
● 1日でもできることを予測して  
できたことを振りかえり  
できている部分の工夫をする

● 作業は1/3くらい終了した時点で見直しをする



病院の紹介で  
デイケアへ  
通うことにな  
った

私はそこで  
いろいろな  
支援をうけた

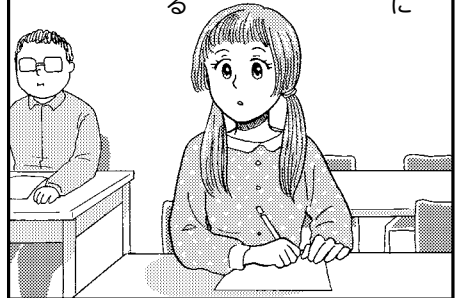


家事や生活全般に  
かわかること

就労についての  
相談や準備

自分の  
病気について知る  
病理知識

それに  
縫製など



就労支援

まずは  
自分の弱点を  
書き出して  
みましょう

それについて  
どう対応して  
もらえれば  
行動できるのか  
考えてみましょう



園芸店でのことを  
思い出しながら  
考えてみた

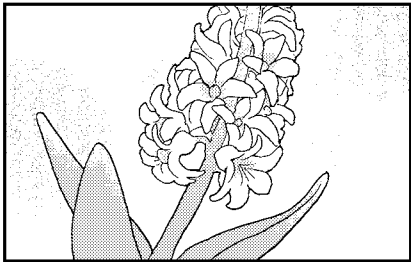
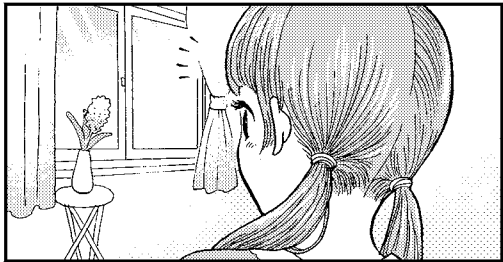
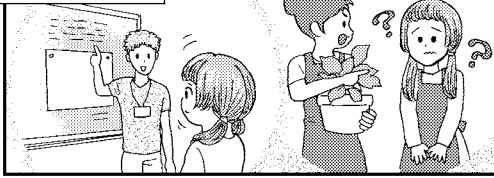
特性	早く、口頭での指示を理解するのに時間がかかる
自分で配慮すること	予定を視覚化、映像におきかえる メモをとりながら進める
社会・周囲に依頼すること	作業内容を段階ごに具体的には時間を区切り優先順位をつける

自分の特性シートを作成

私は口頭で急い  
指示されたことを  
理解して  
行動ができない

急に仕事の  
優先順位が変わることや  
イレギュラーなこと  
に対応するのも  
むずかしい

私にはイメージが大事で  
文字・絵・図をまじえた  
指示なら理解しやすい



やっぱり  
植物が  
好きだな

植物にかかわる  
仕事がしたい

私は  
植物の栽培に

携わることが  
できないか  
就労支援の  
相談窓口へいった

そして  
農福連携に取り組み  
福祉施設「みどり」へ  
通うことになった



\*農林部局の意向を踏まえ、具体的な窓口の名前は伏せています。  
(複数部署が連携の上支援にあたり、就職に至ったため)



そして「みどり」へ通いはじめて4年がたったころ

里山さん

今この農業の会社が人を募集してるらしいんだけど興味ない？

えっ？



こんなふうに指示してもらえれば私でもできるかもしれない農業の仕事…

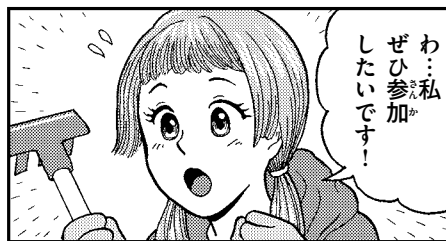


「チャレンジ・アグリ」っていう企画なんだけど…

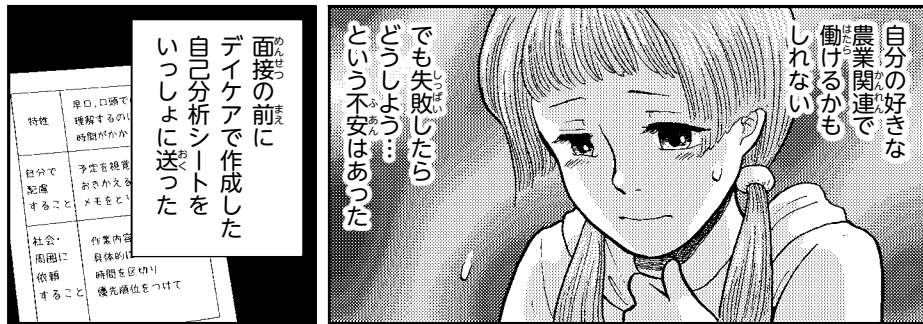
里山さん こういうのに興味ない？



ここよりずっと本格的な農業をやっている福祉施設で開催されるのほら！これが施設の写真期間は3ヶ月くらいよ



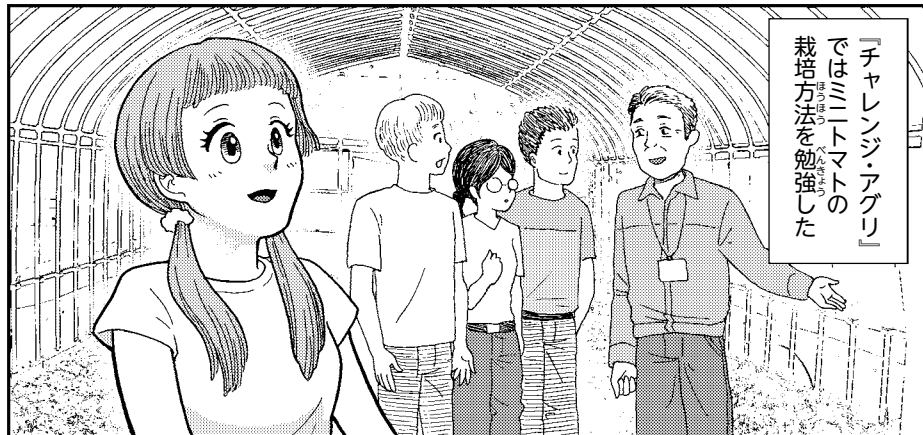
わ…私もぜひ参加したいです！



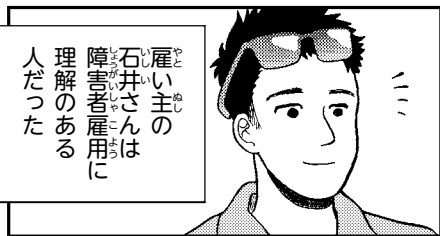
自分の好きな農業関連で働けるかもしれないけどでも失敗したらどうしよう…という不安はあった

面接の前  
自己分析シートをいっしょに送った

特性	声口、口調で理解するのにかかる時間がかわかる
自分で配座すること	予定を視覚的に書きかき直すこと
社会、周囲に依頼すること	作業内容、具体的な時間を区切り優先順位をつけて



「チャレンジ・アグリ」ではミニトマトの栽培方法を勉強した



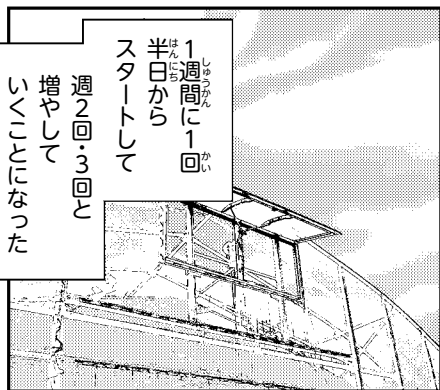
石井さんの障害者雇用には理解のある人だった



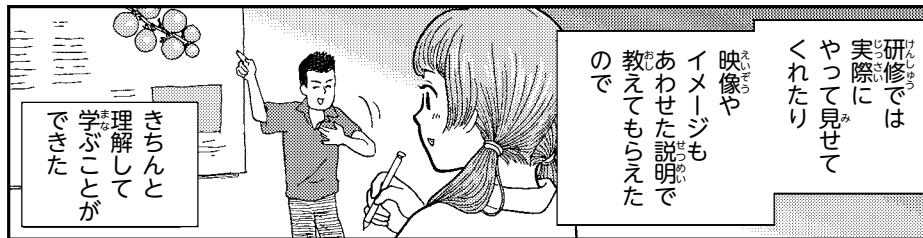
面接

ドキドキ

なるほど文字やイメージで指示か…うまくできるかな  
まあ、一度お話し期間で通ってもらおうか

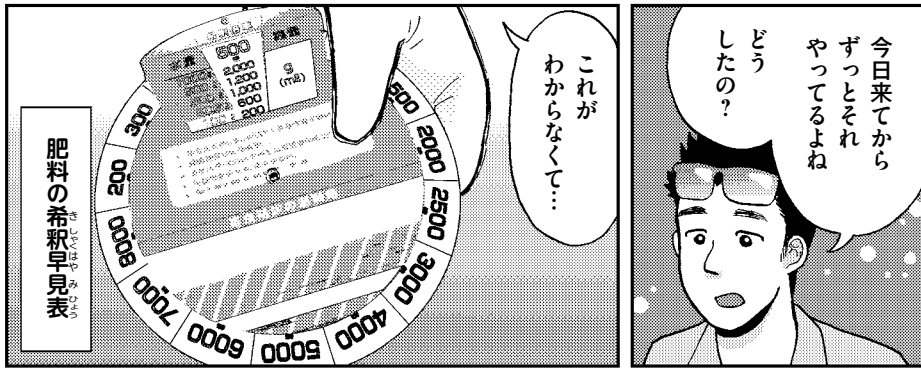


1週間に1回、半日からスタートして週2回3回と増やしていくことになった



研修では実際にやってみせてくれたり映像やイメージもあわせて説明で教えてもらったので

きちんと理解して学ぶことができた



肥料の希釈早見表



今日来てから  
ずっとそれ  
やってるよね  
どう  
したの？

これが  
わからなくて…



私は  
学習障害があり  
数字も苦手だった

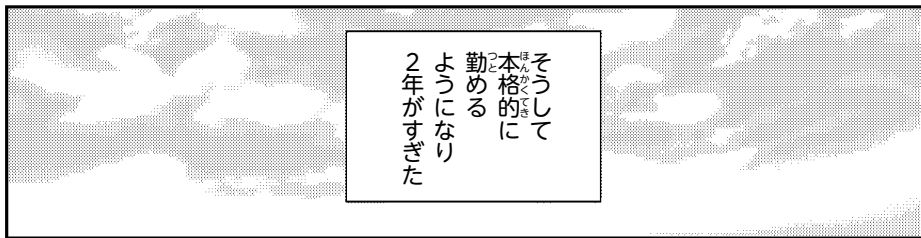


この肥料は  
20倍に希釈だから  
この場合、  
水は10ℓだよ  
10ℓ…？  
この入れ物  
10杯分だよ  
10ね

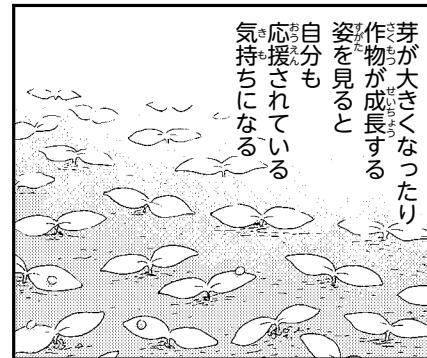


それでも  
やるうちに  
少しずつ  
慣れていった

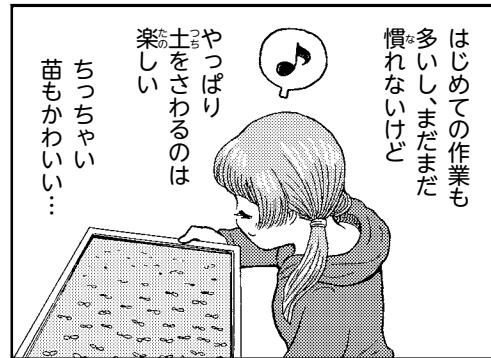
それでも  
石井さんに  
助けて  
もらいながら



そうして  
本格的に  
勤める  
ようになり  
2年がすぎた



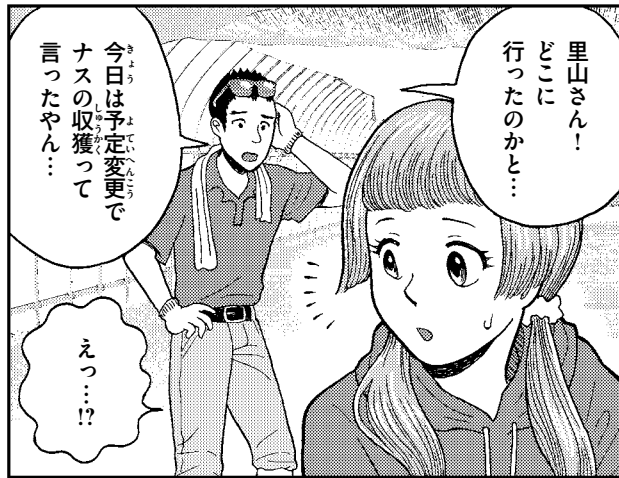
芽が大きくなったり  
作物が成長する  
姿を見ると  
自分も  
応援されている  
気持ちになる



はじめての作業も  
多いし、まだまだ  
慣れないけど  
やっぱり  
土をさわるのは  
楽しい  
ちっちゃい  
苗もかわいい…



だから  
ナスの収穫…  
そうか  
口で伝える  
だけじゃ  
ダメなんだった



里山さん！  
どこに  
行ったのかと…  
今日は予定変更で  
ナスの収穫って  
言ったやん…  
えっ…!!



里山さん  
どうしたの？  
肥料やり  
終わった？  
すみません  
まだなんです…



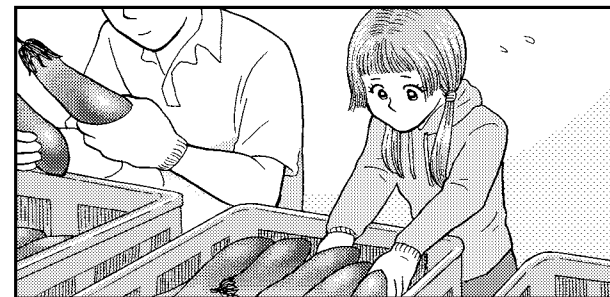
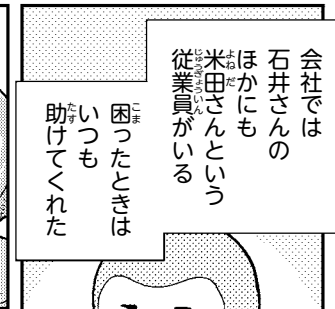
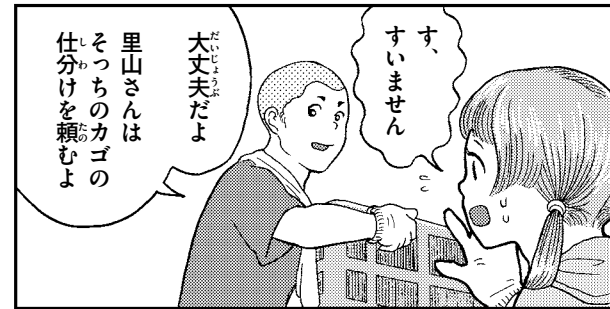
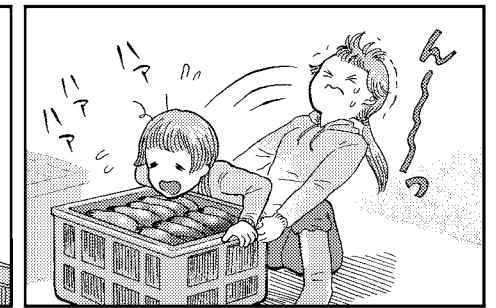
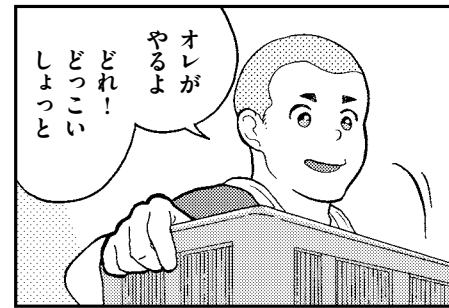
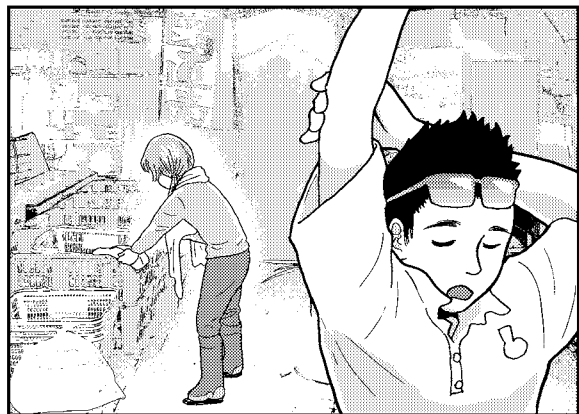
別の日



今日の作業  
いやら  
オレも  
バタバタ  
しながら  
伝えたから…  
次からは  
ホワイト  
ボードに  
書くことに  
しよう



ごめん  
なさい





あれ？  
なんか片づいてるな

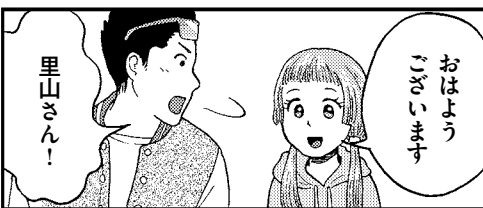
おはよう  
ございます



米田くん  
昨日片づけして  
くれた？  
農具や肥料の箱とか  
全部そのままにして  
帰ったと思ってた



いえ…  
里山さんじゃ  
ないですか？  
昨日最後まで  
残ってたから



おはよう  
ございます

里山さん！



ありがとう！  
昨日片づけやって  
くれたんだね

は…はい  
でもそんな  
たいした  
ことは…



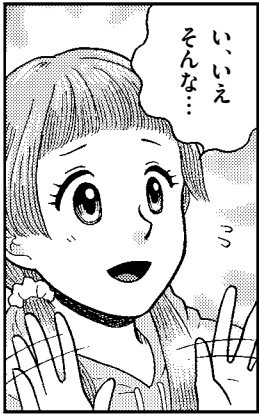
いや  
オレも米田くんも  
そういうところ  
ガサツだから  
助かるわ！



里山さんはよく  
いろんなことに  
気がついてくれるやろ？

作業や  
仕分けも  
丁寧やし  
里山さん  
なしでは  
この農園は  
まわらんわ

ほんまに  
そうやで！  
ありがとうな



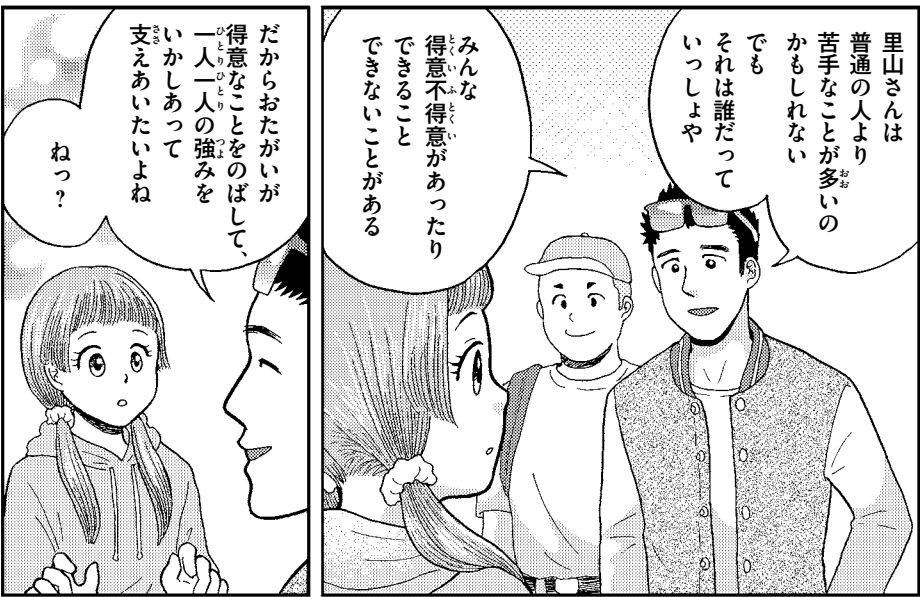
い、いえ  
そんな…

昨日、里山さん  
「こんな私でも」って  
言ってたけどさ  
こんな

里山さんだから  
オレたち  
助かってるんやで



え…？



里山さんは  
普通の人より  
苦手なことが多いの  
かもしれない  
でも  
それは誰だって  
いっしょや

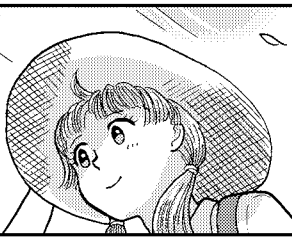
みんな  
得意不得意があったり  
できること  
できないことがある

だからおたがいが  
得意なことをのぼして、  
一人一人の強みを  
いかしあって  
支えあいたいよね

ねっ？



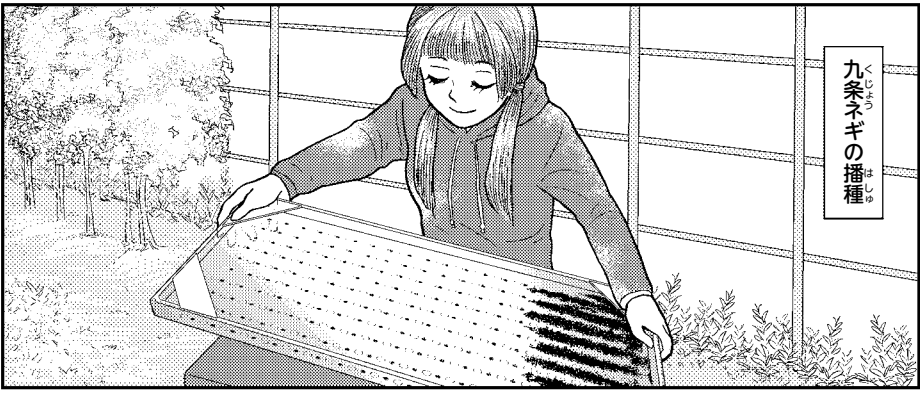
いろんなことを  
前向きに  
考えられる  
ようになった



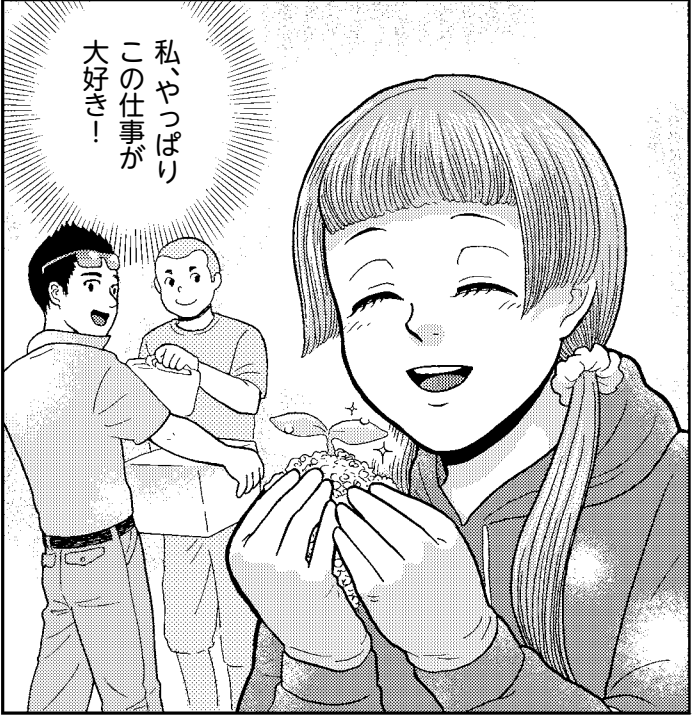
まだまだ  
つまずきも  
あるけど



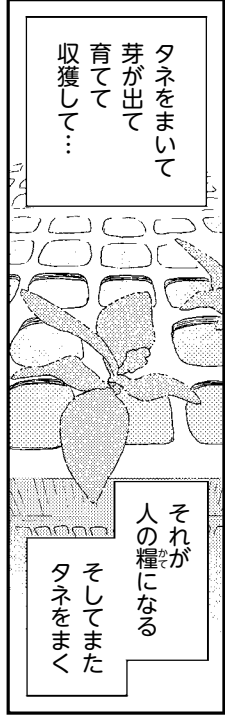
九条ネギの播種



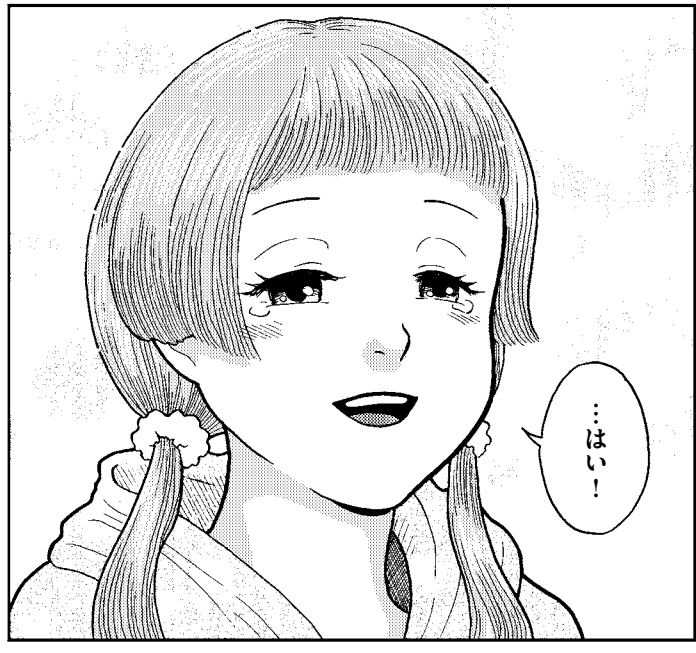
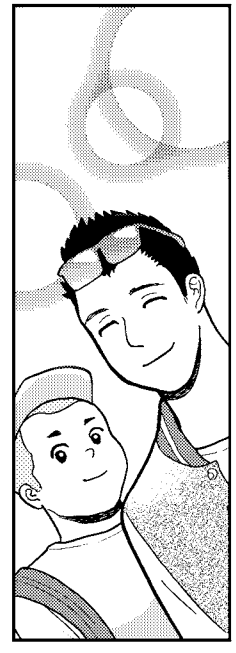
私やっぱり  
この仕事が  
大好き！



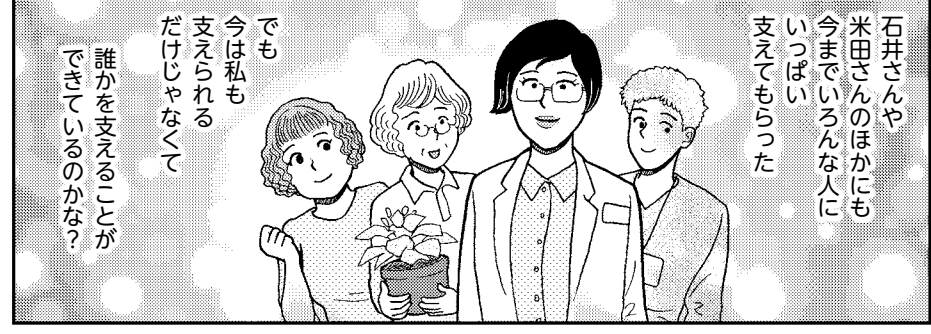
タネをまいて  
芽が出て  
育てて  
収穫して…



それが  
人の糧になる  
そしてまた  
タネをまく

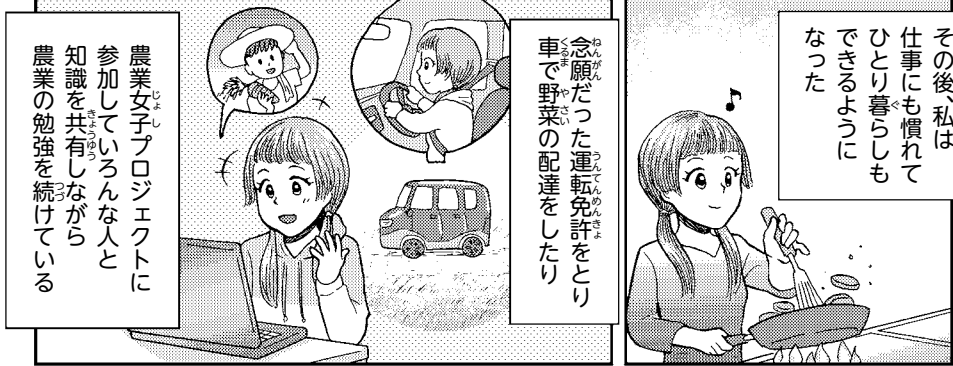


…はい！



でも  
今は私も  
支えられる  
だけじゃなくて  
誰かを支えることが  
できているのかな？

石井さんや  
米田さんのほかに  
今までいろんな人に  
いっぱい  
支えてもらった



農業女子プロジェクトに  
参加していろんな人と  
知識を共有しながら  
農業の勉強を続けている

念願だった運転免許をとり  
車で野菜の配達をしたり

その後、私は  
仕事にも慣れて  
ひとり暮らしも  
できるようにな  
った

# 京都府の農福連携の取り組みについて

京都府では農福連携を推進するために、障害のある人が農産物の生産(1次)・加工(2次)・販売(3次)の各場面で活躍する機会をつくるための支援をしています。



## 1次 [生産] 「チャレンジ・アグリ」講座を実施しています。

たとえば京田辺市では、地元特産品の田辺なすを障害のある人が一生懸命つくっています。田辺なすは皮がうすくやわらかく食べやすいため、人気があります。京都府では障害のある方が農作業の技術を身につけるための講座(チャレンジ・アグリ)を行っており、地域の農業生産に貢献しています。



さんさん山城での農作業の様子

## 2次 [加工] 施設整備や事業に支援しています。

たとえば与謝野町の福祉事業所にある農産加工所では、施設を利用する障害のある人が、農産物をジュース・缶詰などに加工する作業を行っています。京都府では農福連携のための加工施設・設備の整備や障害のある人の社会参加のための事業の支援を行い、地域の産業振興などに寄与しています。



リフレかやの里での加工作業の様子

## 3次 [販売] マルシェなどのイベントを開催しています。

障害のある人が手をかけて作った農産物や加工品を様々な場所で販売しており、またコミュニティカフェでは障害のある人が調理や接客もを行っています。京都府ではマルシェなどのイベントを開催して、農福連携を通じた障害のある人の社会参加の機会の拡大を行っています。

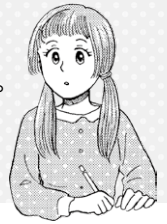


販売実習の様子



# おわりに

最後までお読みいただきましてありがとうございます。最後にマンガの内容をふりかえりつつ、さらなる農福連携の魅力をお伝えします。



## ① 障害福祉事業所は、地域の農業に貢献しています。

第1章の『若草』のように、障害福祉事業所では地域の農業者が管理できなくなった農地を耕作することで地域の農地の維持をはかり、また地域特産品を生産・活用することで、地産地消や廃棄ゼロに取り組んでいます。

## ② 農福連携は、地域貢献の視点を大切にしています。

農福連携は様々な形で取り組まれています。[地域にとって何ができるか]ということを考えて取り組む、地域貢献の視点が共通しているポイントであり、みながより幸せになれる地域社会の創造につながっています。

## ③ 障害のある人は、農福連携を通じて農作業以外にも活躍しています。

第1章の大山聡さんのように、農作業だけではなく菓子加工やコミュニティカフェの接客をしている障害のある人が多くいます。障害のある人が直接農業生産に携わることができなくても、農産物の加工・販売という形で地域農業に貢献するという可能性を農福連携は持っています。

## ④ 障害のある人は、一般雇用以外でも様々な形で農業者を手助けしています。

農業の分野で一般雇用した障害者として、第2章にて里山愛子さんを紹介しましたが、一般雇用まで至らずとも、障害のある人が農業者の農作業を手助けする事例は数多く存在します。障害福祉事業所で働いている障害者が、事業所の職員とともに農業者の元に出向き、特定の作業を請け負う取り組みがなされています。

## ⑤ きょうと農福連携センター実施の農業講座、チャレンジ・アグリについて。

今回マンガ内で紹介された「チャレンジ・アグリ」は、2017年度より障害のある人が農業の基本を学べる講座として実施しています。農業未経験の方にとってもわかりやすい講座を実施しておりますので、ご興味のある方はぜひ裏表紙記載の「きょうと農福連携センター」までお問い合わせください。

## 京都市農福連携プロジェクトのお問い合わせは

### きょうと農福連携センター

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町  
京都府 健康福祉部 障害者支援課内  
TEL: 075-414-4596 / FAX: 075-414-4597  
E-mail: noufuku@pref.kyoto.lg.jp

### 北サテライト [リフレかやの里]

〒629-2421 与謝郡与謝野町金屋1730  
TEL: 0772-43-1730 / FAX: 0772-43-1733

### 中サテライト [京都丹波地域農福連携推進協議会]

〒621-0033 亀岡市稗田野町佐伯大門 30-1  
社会福祉法人 亀岡福祉会 法人事務センター  
TEL: 0771-24-2596 / FAX: 0771-24-2597

### 南サテライト [さんさん山城]

〒610-0332 京田辺市興戸小モ詰 18-1  
TEL: 0774-39-7113 / FAX: 0774-65-4102

京のノウフク Webサイト

<http://www.kyo-noufuku.com/>

京のノウフク

検索



←携帯電話はコチラから



北部・中部・南部の各地域で、  
農福連携の取り組みをリードする  
福祉事業所が中心となって、  
地域の特色を活かした農福連携を  
広げています。

手と手を取り合って

### 農福連携でつながる地域

2021年3月 第1版 第1刷発行

- 発行……………きょうと農福連携センター(京都府健康福祉部障害者支援課)
- 企画協力………さんさん山城の皆さん、山部知歩さん、石崎信也さん、しんやさい京都の皆さん
- 作画……………野路文紗子
- 編集……………京都精華大学(京都国際マンガミュージアム)事業推進室

※本冊子は京都府と京都精華大学との包括連携協定のもとに制作しました。

※本冊子のコピー・スキャン・デジタル化などの無断複製・転載は著作権法での例外を除き禁じられています。